

科目名	後期教師修練					単位	4.0
担当教員	安藤 弥・仏教学科専任教員						
授業形態	実技・実習	開講期間	集中	配当年次	1	授業番号	9127

●授業のテーマ

真宗大谷派後期教師修練

●到達目標

真宗大谷派教師の資格取得にあたり、履修の最終段階として修練に取り組む。『宗祖親鸞聖人』を通して学ぶとともに、靖国問題についての基本的理解力を養う。声明は正信偈真四句目下、念仏和讃五淘を習得する。

●学習内容(授業概要)

真宗大谷派本山真宗本廟（東本願寺）研修道場における修練（1週間の宿泊研修）に参加する。後期修練の開催は2～3月ころである（決まり次第、掲示・通知する）。

●学習内容(授業計画)

後期修練のスケジュールに従う。

●準備学習・事後学習の内容

準備学習：『宗祖親鸞聖人』『信の回復』を読む。事前指導に参加する。

事後学習：修練を振り返り、真宗大谷派教師となっていくことを考える。

●成績評価方法・基準

後期修練への参加・修了をもって認定する。

●テキスト（必携）

『宗祖親鸞聖人』（真宗大谷派出版部、1978年。250円）

和田稔『信の回復』（真宗大谷派出版部、1975年。1200円）

●参考文献／その他

（とくになし）

●履修上の注意

11月ごろに行われる事前説明会での説明に留意すること（事前説明会の開催については掲示されるので注意しておくこと）。また事前指導も行うので、掲示に注意すること。